

3月13日：ベトナム株は続落

不動産株は上昇するも銀行株が下落し、月曜日に指数は下落した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.2ポイント（0.02%）安の1,052.8ポイントで取引を終えた。

幅広い銘柄が売られ、指数はわずかに下落して終えた。

しかしながら、流動性は向上し、出来高は6.2億株、売買代金は11.17兆ドンで取引を終えた。

大型株の上昇によって、相場は下落幅を縮める展開だった。VN30指数は2.87ポイント（0.27%）高の1,050.07ポイントで取引を終えた。VN30指数採用銘柄では、14銘柄が上昇し15銘柄が下落した。

米国の銀行システムの崩壊への懸念から、ベトナムでの多くの銀行が売られた。BIDV（BID）が大きく下落、その他ベトコムバンク（VCB）、サコムバンク（STB）、テクコムバンク（TCB）、アジアコマーシャル銀行（ACB）、軍隊商業銀行（MBB）などが下落した。

シリコンバレー銀行（SVB）の破綻が投資家心理に悪影響を与えた。

一方、VPバンク（VPB）は6%の上昇となった。日本のメガバンクが同社株を購入するニュースを受けてのことだった。

VPバンクは15%の株式を日本の三井住友FGに売却するとBloombergで報じられた。

その他、ベトナム航空（HVN）やホアファットグループ（HPG）、FPTコーポレーション（FPT）の上昇が指数を押し上げた。

不動産株の上昇も指数の下落を和らげた。ビンホームズ（VHM）は4.43%高、ビングループ（VIC）とビンコムリテール（VRE）はそれぞれ0.38%、3.93%高となった。

ハノイ取引所のHNX指数も続落、2.01ポイント（0.97%）安の205.85ポイントで取引を終えた。

出来高は 5,457 万株で売買代金は 8,145 億ドンだった。

外国人投資家は大きく買い越した。8,627 億ドンを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。